



岡山市区づくり推進事業助成申込書

(地域活動部門)

平成28年 1月18日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ ヒライガックチイキヅクリカイギ
団体名 平井学区地域づくり会議
所在地 [Redacted]
連絡先 [Redacted]
フリガナ ギチョウ ナス カズオ
代表者氏名 議長 那須 和夫

※ 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。
ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んでください。) <input checked="" type="radio"/> ア 地域課題解決 <input checked="" type="radio"/> イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名称	地域づくり会議の運営と事業展開
事業実施区域(小学校区)	平井小学校区
事業実施回数	新規 ・ <input checked="" type="radio"/> 継続 2回目(平成27年度から)
課題	<p>価値観や生活環境の多様化により、人間関係の希薄化が顕著となり、様々な地域課題が顕在化しつつある中、地域住民主体の地域づくりが必要と考え、地域の各種団体が幅広く連携し、情報の共有や課題解決に向けた取り組みを行うため、平成27年度に「地域づくり会議」を設立した。</p> <p>地域づくり会議では、各団体が把握している地域課題の情報共有、先進地の視察研修などを通じて優先すべき地域課題を議論し、また、その課題解決策の具体検討と事業計画案策定などを目的に専門部会を発足(平成27年度は、高齢者対策専門部会を発足)し、具体的な事業展開を行うまでの仕組みづくりが確立した。</p> <p>今後も地域課題の掘り起しや課題解決策の継続検討及び具体的な事業展開を行う予定であるが、地域づくり会議を安定的に運営し、事業展開を行うための担い手の獲得や資金調達など、さらなる基盤整備や新たな専門部会発足が必要である。</p>

期待される成果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり会議の構成委員は、各種団体の代表者から構成されており、議論された内容や方針など所属する団体へ周知することにより、学区一丸となって地域課題に取り組むことが出来る。また各団体の代表委員は、団体から推薦された代表者であり、団体の後継者や若手の育成にも繋がる。 ・行政機関等から地域の各団体に対する対応要望・要請内容は、団体によって偏りがあり負担も大きくなっているが、本会議にて他団体への支援調整等が行える。 ・本会議の活動内容をPRすることにより、地域主体の地域づくりや地域コミュニティ再生等の重要性を地域住民にアピールすることが出来る。 ・地域課題の取り組みに、行政や地域の関係機関へ支援要請を行うことにより、各分野の専門職との新たなネットワークの構築と連携が可能となる。 ・事業運用に、地域住民のボランティア参加やボランティア支援を得ることにより、地域づくりへの参加意識が浸透し、地域づくりの輪を広げることが出来る。
企画などの工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の各種団体から推薦された団体代表者によって構成する会議体を組織し、会議運営を行う。 ・地域づくり会議で議論された課題やテーマに応じて、専門部会を発足させ、同部会で具体検討を行う。専門部会で検討された課題解決策や対策事業の計画などは、地域づくり会議へ提案し審議する。同プロセスにより、効率的な会議運営を行う。 ・専門部会にて、課題対策事業等を検討するに当たり、課題やテーマに応じて先進団体・組織への視察を行う。 ・外部講師を招聘し、地域課題やニーズ調査の手法の習得、調査の視点や効率的な調査方法等のアドバイスを受け、事業計画を展開する。 ・協議する議題やテーマにより、地域関係機関の専門職とのネットワークを構築し、連携する。 ・学区及び団体発刊の新聞や学区ホームページに掲載し、活動内容をPRする。
事業の情報公開	<ul style="list-style-type: none"> ・学区発刊の新聞に掲載 連合町内会だより ・学区ホームページに掲載 電子町内会(学区内外への情報発信) ・各種団体の発刊誌に掲載 地区社協、地区民児協、学区愛育委員会 等

<p>次年度以降の予定</p>	<p>① 次年度以後の活動計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度（平成28年度）事業活動のチェック（PDCAmCA） ・次年度継続事業の活動計画策定と実行 ・地域課題の残課題検討の方向付けと検討 ・支援体制の仕組みづくり ・新サービス事業の検討と構築 等 <p>② 資金の確保について</p> <p>■次年度も区づくり推進事業を申請する予定。</p> <p>□（ ）年後には、自己資金を確保して地域の独自展開をしていきたい。</p> <p>○資金確保の具体的な方策：</p>
<p>その他PRしたい点</p>	<p>・学区内の単位町内会・自治会に対し、本会議をモデルケースに地域で支え合う仕組みづくりや町内会の問題をみんなで考たり、話し合うことの重要性を訴求し、単位町内会・自治会へ同様の会議体設立を推進する足がかりとしたい。</p> <p>特に、南海トラフ巨大地震の発生に備え、自主防災会結成数の拡大を図りたい。</p>

<p>事業の目的・目標</p>	<p>【事業の目的】</p> <p>地域づくり会議は、地域に密着した情報の共有や課題解決の場とし、課題解決に向けた話し合いや方向付け、支援体制等を総合的に調整し推進することにより、地域で支え合い、安全で安心して暮らせる平井学区を目指すことを目的とする。</p> <p>【平成28年度の事業目標】</p> <p>(1) 地域課題の解決と地域資源を活かした事業活動を行うため、各世代のニーズ調査を行い、事業の立案と活動計画策定に繋げる。</p> <p>(2) 平成27年度に発足した高齢者対策専門部会で、認知症予防対策事業として検討されている「オレンジカフェひらい（仮称）」の立上げと運用開始を目指す。</p>
<p>事業の内容と活動計画</p>	<p>地域づくり会議は、事業目的を達成するため、次の事業を継続して行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 地域情報の現状把握（地域情報の集約と共有） ② 地域課題の掘り起しと地域課題の共有 ③ 課題解決策の検討と支援体制の仕組みづくり ④ 専門職とのネットワーク構築と連携 ⑤ 地域住民への広報及び啓蒙活動 ⑥ 新たなサービス構築の検討 等 <p>平成28年度の事業目標を達成するため、次の活動を主に実施する。</p> <p>(1) 地域課題の現状把握とニーズ調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域課題・ニーズ調査専門部会（仮称）を発足する。 ・ 調査手法の習得し、調査項目と調査方法を検討する。 ・ 調査の実施と調査結果の分析を行う。等 <p>(2) 認知症予防対策事業「オレンジカフェひらい（仮称）」の立上げと運用開始</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症予防対策事業の先進団体へ視察を行う。（例：鳥取県琴浦町） ・ オレンジカフェの立上げ計画と事業内容を検討し、策定する。 ・ 地域の医療・福祉関係者との支援ネットワークを構築する。 ・ オレンジカフェ運用支援のボランティアスタッフを募集する。 ・ 高齢者対策専門部会及びカフェ運用スタッフに対し、認知症の基礎知識や認知症予防等に関する研修を行う。等

収支予算書

◆収入

単位:円

項 目	前年度決算	予 算	備 考
岡山市補助金	432,000	250,000	(100 円未満の端数切捨て)
実施団体負担金	108,000	244,000	
参加者負担金		6,000	
協賛金			
寄付、他収入			
計	540,000	500,000	

◆支出

単位:円

項 目	前年度決算	予 算	備 考
消耗品費	20,000	20,000	
食糧費	66,000	54,000	
印刷製本費	20,800	30,000	
通信運搬費	49,200	30,000	
使用料		40,000	
委託料		150,000	
報償費	150,000	170,000	
保険料	20,000	6,000	
旅費	214,000		
計	540,000	500,000	

◆概算交付の要否 (いずれかに○をしてください)。(補助金額が20万円を超える場合のみ)

補助金の概算払いを	<input checked="" type="radio"/> 希望する	<input type="radio"/> 希望しない
-----------	---------------------------------------	-----------------------------

※「希望する」場合は、その理由を具体的にお書きください

講師謝礼金・調査手法等アドバイザー費用(報償費)、地域課題・ニーズ調査データのクロス集計・分析費用(委託料)が、多額となるため補助金の概算払い(前払い)を希望する。

注①：前年度決算額が確定していない場合は、見込み額を記入してください。

注②：支出の費目は、消耗品費・食糧費・印刷製本費・旅費交通費・通信運搬費・謝礼金・会場使用料・保険料など適当な費目に分けて記入し、備考に積算内訳を記載してください。

※記入欄に書ききれないときは、別紙として添付してください。

事業スケジュール

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地域づくり会議	マスタースケジュール		▲ 総会承認	▲ 第1回定例 ▲ 監査報告			▲ 第2回定例			▲ 第3回定例			▲ 第4回定例
	事務局	← 企画会議 予算・事業計画等、総会・定例会準備 →			← 企画会議 定例会準備 →			← 企画会議 定例会準備 →			← 企画会議 次年度事業計画・予算立案、定例会準備 →		▲ 会計報告反省会
事業計画執行スケジュール(案)	地域課題・ニーズ調査専門部会			▲ 専門部会発足	← 調査手法等研修会 →			← 調査項目、調査方法の検討 →			← 調査実施 →		← 調査結果クロス集計&分析 →
	高齢者対策専門部会	← オレンジカフェ立上げ計画と事業内容等検討 →			▲ 先進団体視察	← ボランティアスタッフ募集 →		▲ 研修会	カフェ運用開始		← 高齢者対策継続検討(新事業、新サービス等) →		
		← 臨時会&専門部会開催(適宜) →											